

## マイクロ水力発電システム「日立エネルギー回収システム」に新機種を追加

株式会社日立産機システム(取締役社長:椎木清彦/以下日立産機)は空調用冷却水の環水や、位置エネルギーを持つ水資源が落下する際に発生するエネルギーをマイクロ水車発電機で電力として回収する「日立エネルギー回収システム」に出力9kWの新機種を追加し、7月より出荷を開始いたします。

近年、地球温暖化防止の対策として、企業には一層の省エネルギー化への取組みが求められております。オフィスビルや、工場設備等では、さらなる省エネルギー化が推進されていくと考えられます。日立産機は、これらの省エネルギー化の需要に対応する製品として、2003年1月よりマイクロ水力発電システム「日立エネルギー回収システム」を開発し、出力3kWまでの機種を発売しておりました。

このたび発売する出力9kWの新機種は、電気事業法において一般用電気工作物に規定され、管理が比較的容易な出力10kW未満の機種を望むユーザのニーズに対応するため、開発製品化いたしました。これにより、従来機種で3台並列設置していたものを1台設置で対応が可能になり、設置スペースなどの条件が大幅改善されることとなります。また、弊社試算(\*1)では、空調用の冷却環水を利用するケースで年間電気代で約118万円を節減した上、電力量換算で年間CO<sub>2</sub>排出量を約26t低減します。

「日立エネルギー回収システム」は従来、見落とされていた水資源の位置エネルギーに着目した、大変ユニークなマイクロ発電システムです。日立産機では、オフィスビルや病院、工場設備などの省エネルギー需要に対して積極的にPRし、今年度100台の受注を目指しております。

(\*1)流量2.8m<sup>3</sup>/min、有効落差35m、24時間365日連続運転、業務用電力15円/kWhで算出

### <主な特長>

1. 建物空調設備、工場設備などの未利用水力エネルギーの高効率回収
2. 小型コンパクトでインライン接続が可能など省スペース化を実現
3. 回収したエネルギーを揚水ポンプへの電力還元のほか、設備の照明や給湯器へ電力供給など、さまざまな用途に活用することが可能

< 製品仕様・性能 >

製品型式	EBS-F125
水車口径	入口:100 mm
発電効率	最大 59% (流量・落差により変動)
出力	最大 9kW (流量・落差により変動)
流量	1.5 ~ 2.8m <sup>3</sup> / min
落差	10 ~ 35m

使用環境 周囲温度:0~40 (凍結なし) 周囲湿度:20~85%(結露なし)

使用条件 水質:水道水相当 ph6~8(不凍液混入は可能) 液温度:0~80

本件の照会先

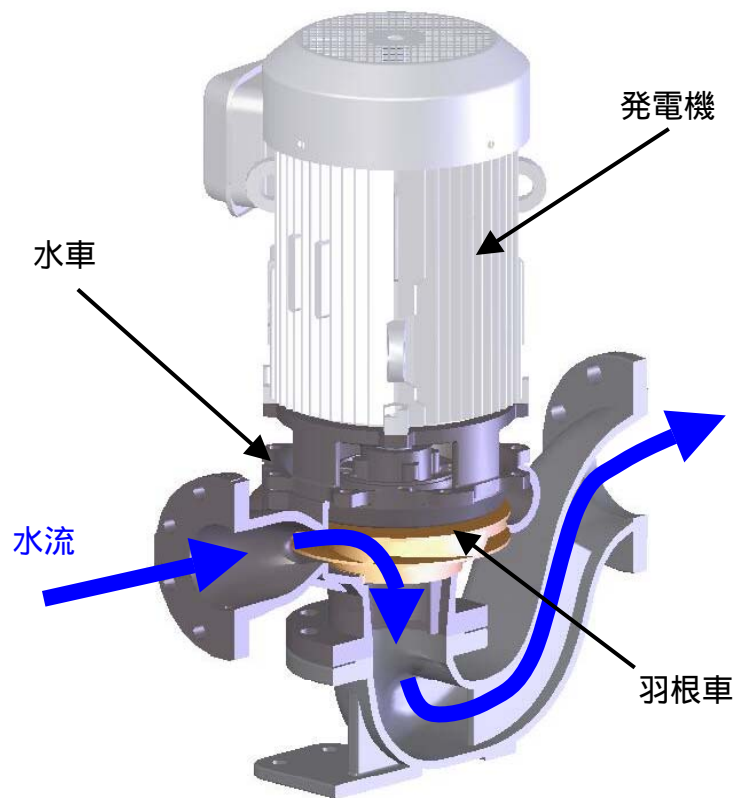
株式会社 日立産機システム 事業統括本部風水システム事業部 [担当:藤生、渡邊]

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地 AKSビル

TEL (03)4345 - 6073(直通)

以上

添付資料



エネルギー回収システム断面図

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---